



ときめくエコデビュー！

平成23年度（2011年度）

おきがる環境講座 報告書



平成24年1月20日

イノシシ俱楽部

平成23年度(2011年度)

おきがる環境講座 報告書

目 次

1. はじめに
 2. おきがる環境講座 概要
 3. 活動報告
-

知って・学んで・実践! 広がる! 環境学習の輪

「おきがる環境講座」運営責任者
特定非営利活動法人えどがわエコセンター 副理事長 大和地 弘一

4年目を迎えた「おきがる環境講座」は、環境学習リーダーになるための知識と必要なノウハウを基礎から段階的に学ぶ参加体験型学習を中心とした10講座を実施し、人材の育成に努めた。また、平成19年にリーダー養成講座修了生が立ち上げた「イノシシ俱楽部」による「おきがる環境講座」の運営は、人材も育ち組織的な体制で推進することが出来た。来年度も継続して「おきがる環境講座」の発展とそれを運営するイノシシ俱楽部のさらなる飛躍を期待したい。

(I) プログラムの充実

- 新たに東日本大震災の影響で電力不足が予想されることからエネルギーに関する「我家の節電」をテーマに計画したが、講師の緊急を要する家庭の事情でやむをえず中止としたが来年度につなげて行きたい。
- 昨年に引き続き、(株)環境エネルギー総合研究所の大庭先生をお招きして、ライフスタイルにマッチした省エネ対策を実施。主婦の目線で、自らの実践で得たノウハウを具体的な例として示し説得性の高い内容を提供することができた。
- 新たに環境省作成「21世紀子ども放課後環境教育プログラム」を活用、3校のすぐすぐスクールの子どもたちを対象に実施。ゲームを楽しみながら環境に関する知識の気づきを与える良いプログラムで、今後も他のすぐすぐスクールへ展開を期待したい。

(II) パートナーシップ

昨年の4事業者に加え、新たに(株)大三洋行とのパートナーシップによる自然エネルギー講座を開催した。屋上に設置した太陽光パネルの見学やもっと効率よく発電させるノウハウを学ぶことができ大変有意義な見学会を開催することができた。

(III) 人材育成

- 今年度環境学習リーダー養成講座の受講生は、江戸川総合人生大学出身が多く、既に地域で活動するための教育を受けておりエコセンターや地域の担い手として今後に期待できる。
- イノシシ俱楽部の運営も企画立案から報告書迄のPDCAサイクルを回し、運営準備からファシリテーター・サポーター等の役割分担を決め実施することで実践力がついた。

(IV) 広報活動&受講者数

受講者増対策として新規講座や「広報えどがわ」の募集方法、受講料などの見直しを図った。既存講座では応募数で苦慮したが、新規講座の導入で目標の335名を達成することができた。来年度も継続して広報活動の対策を立てていきたい。講座開催に際しご協力頂いたイノシシ俱楽部やエコセンター事務局の方々のご尽力に感謝申し上げます。

平成23年度(2011年度) おきがる環境講座 概要

おきがる環境講座は基礎編からステップアップしてリーダー講座へと無理なく段階的に学べ、お好きな講座を選択できることを特徴としています。



基礎講座 環境について学びたい方へ (6講座)

これから環境について学びたい方へ。

エコセンターや区が取り組んでいる活動や事業、講演会、体験教室や
バス見学会などに参加しましょう。

第1回 我が家の節電～未来を変える体験講座～

第2回 夏休み親子で学べる環境講座～地球にやさしい天然ガス発電～ バス見学

第3回 私たちの生活と化学物質～人工物は危険で天然物は安全?～

第4回 これからの暮らしとエネルギー活用～つかう家からつくる家で元気な未来を～ バス見学

第5回 篠崎ビオトープで秋の自然を楽しもう!～どんな生きものがいるのか観察しよう～

第6回 環境問題の今(入門編)～身近な問題から地球規模にいたるまで～



ステップアップ講座 行動したい方への第一歩 (4講座)

環境問題に興味を持っていてこれから行動したい方へ。

イベントに参加したり、見たり、聞いたり、体験しながら
積極的な関わりへと「ステップアップ」します。

第1回 地球環境問題における市民の役割～商品購入には賢い選択を～

第2回 子ども環境学習～遊び心で学び行動につなげる(すくすくスクール)～

第3回 知って得する家庭でできる省エネ～目からウロコの省エネ対策～

第4回 もったいないカフェ～暮らしの中のエコ自慢～



リーダー講座 学んで・チャレンジ! (連続3回講座)

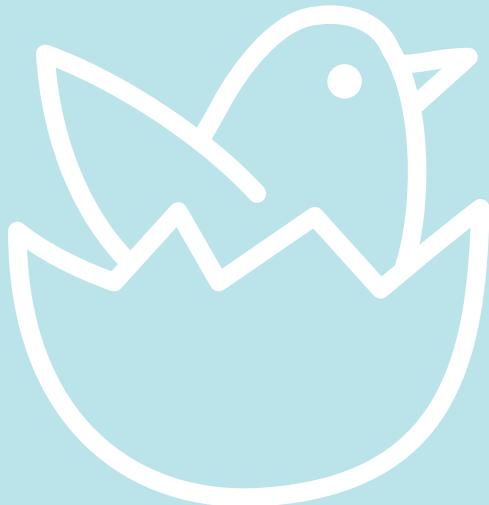
参加者同士の仲間や場づくりの輪を広げたい方へ。

いよいよ地域エコデビューするために必要な技を伝授します。

第1回 コミュニケーションのイロハ

第2回 エコについて語り合おう

第3回 修了式と先輩との交流会



1 基礎講座(第1回)

我が家の節電～未来を変える体験講座～

中止

講 師 宮腰 義仁(一般社団法人 地球温暖化防止全国ネット・環境ナビゲーター)

概 要 東日本大震災の影響で、この夏、前例ない電力不足が予想され私たちの家庭で使われる電力の節電が求められている。また、電力不足対応として火力発電所再稼動による二酸化炭素の増加が予測されることから効果的な方法で節電をするノウハウを学ぶ。

会 場 タワーホール船堀・407会議室

対 象 者 一般

日 時 平成23年7月30日(土)14:00~15:30

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

昨年に引き続き一般財団法人・地球温暖化防止全国ネット・全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCA)がこれまで家庭分野に対する省エネに取り組んできたその経験を活かし、皆さんのが効果的な方法で節電をして少しでもきれいな空気のもとで、停電を心配せず安心して夏を過ごせるよう「夏の節電」について学んで頂く計画であったが、講師の緊急を要する家庭の事情でやむをえず中止としたことは残念であった。



2 基礎講座(第2回) バス見学

夏休み親子で学べる環境講座 ~地球にやさしい天然ガス発電~

講 師 東京ガス(株)根岸工場・環境エネルギー館

概 要 夏休みを利用して親子で、都市ガスを製造している根岸工場と環境エネルギー館を見学、実際に見て・触れて体験しながら化石燃料の中で最も環境性に優れ、低炭素社会における重要なエネルギー資源としての重要な天然ガス(LNG)とクリーンなエネルギーについて学ぶ。

会 場 東京ガス(株)根岸工場・環境エネルギー館

対 象 者 親子

日 時 平成23年8月19日(金)8:30~17:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

共 催 東京ガス(株)東部支店

根岸工場では、日常生活で使用している都市ガスの主原料「天然ガス(LNG)」は、災害にも安全性が強く地球環境にやさしいことが理解できた。環境エネルギー館では、映像や展示物を実際に見たり、触れることで、将来のエネルギーについて考えたり、楽しく体験学習ができ夏休みの自由研究テーマを提供でき盛況な見学会であった。また、企業会員とのパートナーシップ事業も定着し効果的に達成できた。





3 基礎講座(第3回) 私たちの生活と化学物質～人工物は危険で天然物は安全?～

講 師 市川まりこ(消費生活コンサルタント・環境カウンセラー)

概 要 私たちの身の回りの製品や食品も全てのものは化学物質で出来ている。全ての化学物質はその量によって、薬にも毒にもなるといわれており便利な暮らしに無くてはならない化学物質ですが有害性をあわせもっている。その化学物質のもつ「リスク」について学ぶ。

会 場 タワーホール船堀・307会議室

対 象 者 一般

日 時 平成23年9月7日(水) 13:30~15:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

昨年に引き続き化学物質講座を開催。身の回りの生活製品に含まれる化学物質の安全・安心・リスクについて、また生産過程、利用や廃棄の仕方で地球環境や生態系へ影響があることがわかり易く説明され理解が深まった。皆さんの熱心な質問も多く出て活気のある講座であった。





4 基礎講座(第4回) バス見学

これからの暮らしとエネルギー活用 ~つかう家からつくる家で元気な未来を~

講 師 東京ガス(株)千住テクノステーション、(株)大三洋行

概 要 ライフスタイルの多様化に伴い、“暮”らしを“楽”しく“創”ってゆく次世代住宅のいろいろの取組みやそれを支える技術を学び、エネルギーをつかう家から太陽光発電+マイホーム発電によるエネルギーをつくる家への実際を体験や太陽光発電をもっと効率よく発電させるノウハウを学ぶ。

会 場 東京ガス(株)千住テクノステーション・(株)大三洋行 品川ビル

対 象 者 一般

日 時 平成23年10月14日(金)8:30~17:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

後 援 東京ガス(株)東部支店、(株)大三洋行

リニューアルした千住テクノステーションの「暮・楽・創ハウス」や水素ガス自動車では、省エネのための色々な発想に基づく技術が取り込まれ快適な暮らしを夢見ることができた。また大三洋行では屋上に設置した太陽光パネルを見学し太陽光発電の実際と電力の活用について学ぶことができ、省エネに対する意識が上がり大変有意義見学会であった。また、新たに(株)大三洋行とのパートナーシップ事業を構築できた。





5 基礎講座(第5回)

篠崎ビオトープで秋の自然を楽しもう! ~どんな生きものがいるのか観察しよう~

講 師 重杉 浩(環境カウンセラー)、佐々木 美貴(環境デザイナー)、鈴木 保男(昆虫博士)、

新井 浩司(NACS-J自然観察指導員)、橋 昌憲(川に学ぶ体験活動協議会インストラクターI種)

概 要 江戸川の自然復活を目指して完成したビオトープで、さまざまな生き物や自然の楽しみ方を体験。

ネイチャーゲーム等も交えながら五感で親しむ、ちょっと欲ばかりな『自然“感”察会』を実施し、自然を守る大切さを学ぶ。

会 場 江戸川河川敷 篠崎ビオトープ

対 象 者 一般・親子

日 時 平成23年10月16日(日) 13:00~16:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

昨年に引き続き、都会部の限られた環境の中に生きている生物や植物を楽しみながら観察。普段ではなかなか見られない色んな種類の蜘蛛やその生態を大変興味深く観察できた。また捕獲した虫籠の中でバッタとカマキリの食物連鎖の実態を目当たりに見ることができ興奮した。繁殖力が強く資格を持つ限られた人しか扱えない植物を発見しひっくりした。自然と触れ合う「篠崎ビオトープ」を大切に維持管理の必要性を強く感じた。今回も江戸川・生活ネットワークの参加もあり連携ができ良かった。





6 基礎講座(第6回)

環境問題の今(入門編) ~身近な問題から地球規模にいたるまで~

講 師 北野 大(江戸川総合人生大学学長)

概 要 平成23年度江戸川総合人生大学主催・共通基礎科目「地球環境を考える身近な活動」の講義の中から私たちを取り巻く地球環境は、地球温暖化や異常気象などの影響が懸念されている事をしり、環境に関する気づきと共に、幅広い知識を身につける。

会 場 篠崎文化プラザ・講義室

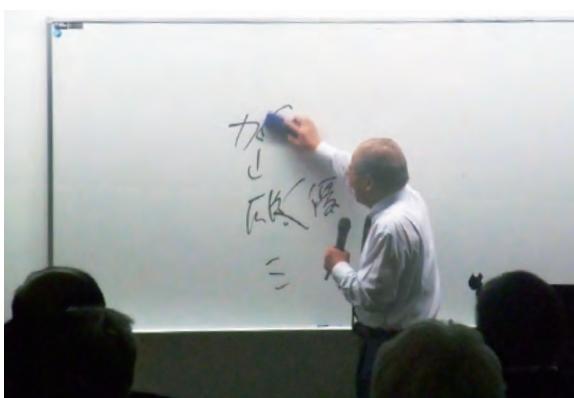
対 象 者 一般

日 時 平成23年11月2日(水)10:00~12:00

主 催 江戸川総合人生大学

後 援 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

江戸川総合人生大学とのパートナーシップ事業は3年目を迎え、今年度も北野大学長のわかりやすくユーモアを交えた講座を受講。「環境問題の今」をテーマに、過去から現在にいたるまでの環境課題の変遷をたどりつつ、差し迫った今日的課題を考えて見るなど幅広いお話しで、1人1人のライフスタイルについて考える機会をもつことができた。





7 ステップアップ講座(第1回) 地球環境問題における市民の役割～商品の購入には賢い選択を～

講 師 市川まりこ(消費生活コンサルタント・環境カウンセラー)

概 要 家庭での商品購入は、どんなことを意識して商品を選べば良いのでしょうか。なるべく環境負荷の少ないものを選ぶために役に立つ「環境ラベル」について体験しながら学び行動につなげる。

会 場 タワーホール船堀・303会議室

対 象 者 一般

日 時 平成23年8月3日(水) 13:30~15:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

受講前は環境問題に意識はしているも、環境ラベルの意味について十分理解している受講者は少なかったが、今回の講習で参加者全てが理解できたと回答し有意義だったとしている。ワークシートを使い全員が調査したラベルの発表を行ったので質問も多く出て理解度も深めることができた。





8 ステップアップ講座(第2回)

子ども環境学習～遊び心で学び行動につなげる(すくすくスクール)～

講 師 イノシシ倶楽部会員(吉井 寛之〈環境カウンセラー〉、他6名)

概 要 環境省作成「21世紀子ども放課後環境教育プログラム」を活用、子どもたちが楽しめるよう、ゲーム性を重視、「学び」よりも「遊び」「気づき」を重視、日常生活でどんな行動をとればよいかを学ぶ。

会 場 江戸川区すくすくスクール(船堀小、西小岩小、東葛西小)

対 象 者 江戸川区すくすくスクール(船堀小、西小岩小、東葛西小) 2~6年生

日 時 平成23年9月7日(船堀小)、10月31日(西小岩小)、11月16日(東葛西小)

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

本プログラムは、これまで、環境省がパイロットモデル事業として平成20年度から環境カウンセラーが中心となり区内のすくすくスクール15ヶ所で実施。今年度より本プログラムを独自に環境カウンセラー以外に広く実施できる人材育成を図り、区内の3校で実施した。プログラムは6つから構成され、いずれの学校の子どもたちも、楽しそうにゲームに取り組み遊びながら気づかせるよいプログラムであった。また、子どもたちは、環境に対する知識が豊富であることに驚いた。家庭、学校での学習が進んでいるとの印象だった。





9 ステップアップ講座(第3回)

知って得する家庭ができる省エネ～目からウロコの省エネ対策～

講 師 大庭 みゆき(株)環境エネルギー総合研究所 代表取締役・工学博士)

概 要 家庭のエネルギー消費は、家電機器、住宅性能、家族の成長(ライフサイクル)によってエネルギーの使い方が変化する。そのためその人、その家庭、そのライフスタイルにマッチした省エネ対策への取り組みが必要。本セミナーでは、家庭で取り組む省エネ対策のノウハウを知り実践に結びつける。

会 場 タワーホール船堀・307会議室

対 象 者 一般

日 時 平成23年10月22日(土)13:30~15:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

省エネに関して講座前は出席者の1／3があまり理解していなかったとしていたが、講座後はほとんどが理解したと回答しており、講座内容についてもよく理解できたと評価している。主婦の目線で、自らの実践で得たノウハウを具体的な例として示す話だったの説得性の高い内容であった。





10 ステップアップ講座(第4回)

もったいないカフェ～暮らしの中のエコ自慢～

講 師 須藤 澄子(えどがわエコセンター会員・イノシシ俱楽部)

概 要 「もったいない運動えどがわ」では、以前はだれでも持っていた資源・ものを大切にする心を取り戻し、身の回りにある「もったいない運動」を展開している。活動している先輩の話を聞きながら取組みのノウハウを知り実践に結びつける。

会 場 タワーホール船堀・307会議室

対 象 者 一般

日 時 平成23年11月9日(水)18:30~20:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

参加者を2グループにわけ、もったいない運動表彰者に参加頂き、表彰者の実施例を紹介してもらいながら、話をもりあげることができた。意外にも、「もったいない運動」を知らなかつた人が半数おり、「もったいない運動」の理解度を深めることができた。本プログラムは、エコセンターが進める「もったいない運動井戸端会議」のツールとして期待できる。





11 リーダー講座(連続3回講座)

レツ・エコデビュー

講 師 市川 まりこ(消費生活コンサルタント・環境カウンセラー)

水上 泰輔(環境管理士)

概 要 環境問題への思いを実現させてみたい方、参加者同士の仲間や場づくりの輪を広げたい方へ
コミュニケーションのイロハや合意形成のノウハウを参加体験しながら学ぶ。

- 第1日目：コミュニケーションのイロハ
- 第2日目：エコについて語り合おう
- 第3日目：思いをエコデビューにつなげましょう! &修了式・交流会

会 場 タワーホール船堀・301会議室

対 象 者 一般

日 時 第1回：平成23年11月18日(金)18:30~20:00

第2回：平成23年11月25日(金)18:30~20:00

第3回：平成23年12月 2日(金)18:30~20:00

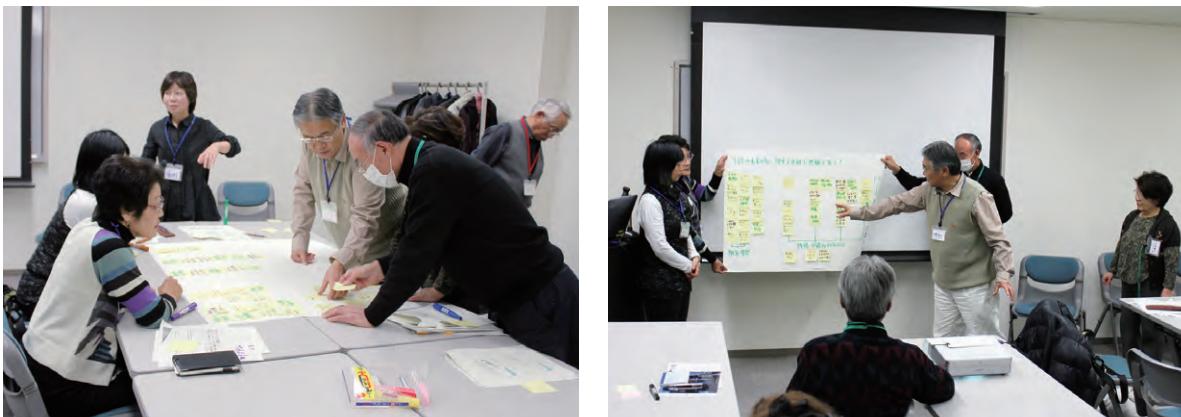
主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

リーダーとして必要なコミュニケーションの大切さを再認識したと同時に、課題設定とそれを解決するための手段を、田の字法、ブレーンストーミング、KJ法を活用しワークショップ形式で学習した。また「エコ活動力を高めるために」の課題設定を通してエコ活動に対する意識が高まった。今回は江戸川総合人生大学出身の受講者が多く、エコセンターや地域の担い手として今後の活動に期待できる。

 11 第1回(11月18日)



 11 第2回(11月25日)



 11 第3回(12月2日)





発行：特定非営利活動法人えどがわエコセンター

編集&運営団体：イノシシ俱楽部

〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀3階

TEL : 03-5659-1651 FAX : 03-5659-1677

Eメール : edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp

ホームページ : <http://www.edogawa-ecocenter.jp/>
